

「小中学校の交流を図る中で、
地域の様子や子どもたちの様子を知り、
連携して塩山中学校区の子どもたちを
育てていこう」

I. 主題設定の理由

「地域で子どもを育てよう」の考えをもとに地域に開かれた学校づくりが進められている現在、学校現場においても小学校・中学校の連携の必要性が高まり、連携が進められてきている。塩山中学区ブロック交流研究会の役割は、小学校・中学校の教職員が共通理解を深め、課題意識をもち、子どもたちの育成にあたることだと考える。そのために、小学校・中学校の交流を進める中で、地域・子どもを知り教育活動を実践していく。

II. 研究の具体的内容

1. 第1回ブロック交流研究会「地区めぐり」

(1) 日時 8月3日(火) PM1:30~4:00

(2) 目的 地区内の観光や文化財、産業、および食育の学習をとおして地域を知り、子どもたちの学習に役立てる。

(3) 内容 ・4つのコースに分かれて、地区めぐりをする。
・学校ごとに、4つに分かれて参加する。

ア 【観光コース】甲州市の観光を知ろう

①大日影トンネル 遊歩道とトンネルワインカーヴ

②ぶどうの歴史の学習 宮光園の見学 ワイン資料館、土屋龍憲セラーの見学

イ 【歴史コース】甲州街道の史跡を巡る

観光コースと合同

ウ 【産業コース】甲州のぶどう・ワイン&ガラス体験 手作りアクセサリー体験

①甲州のぶどう・ワインのセミナー(ぶどうの丘)

②ガラス体験 手作りアクセサリー体験(葡萄工房ワイングラス館)

エ 【食育コース】食教育の実践

①総合的な学習の時間における食教育の実践例(甲州市民文化会館 調理室)

・講師の方が詳しく案内してくださり、とてもわかりやすい研修となった。楽しみながら参加できて、リフレッシュできた。近くにあってもなかなか訪ねる機会のない場所に行く経験ができ、子どもたちに還元できることもありそうでよかった。

・私たちの身近なところに触れ、わかりやすく、たいへんよい内容だった。具体的に日常のことについて教えていただき、大変興味を持てた。

・体内時計に合わせた三食の大切さや、手ばかりについて、カロリーを押さえた 調理などとても良い機会だった。

2. 第2回ブロック交流研究会「塩山中学校授業公開」

(1) 日時 11月17日(水) 14:00~14:50 授業公開(参観)

15:00～15:45 部活動の見学

15:50～16:45 交流会

(2) 目的 塩山中学校の授業の様子を小学校の教職員が参観し、話し合いを通じて交流を図る中で、塩山中学区の課題を明らかにし、連携して子どもたちを育てていく。

(3) 内容 ①中学校の授業の様子を小学校の教職員が参観する。
②分科会に分かれて授業内容や柱立てした話し合いを通して交流する。
③各校の校内研の研究内容などについて交流をする。
④学区の課題等について話し合う。

・授業参観の後、3分科会に分かれて交流会をもった。前半は塩山中学校の様子を話していただき、後半は授業参観の感想と意見交換を行った。塩山中学校から「あいさつ」「授業規律」などについての提案があり、ブロック内で話し合われ、確認された。

3. 第3回ブロック交流研究会「塩山北小学校授業公開」

(1) 日時 1月12日(水) 授業公開 14:00～14:45

交流会 15:00～16:00

(2) 目的 塩山北小学校の授業の様子を他の小中学校の教職員が参観し、話し合いを通じて交流を図る中で塩山中学区の課題を明らかにし、連携して子どもたちを育てていく。

(3) 内容 ①塩山北小学校の授業(全クラス公開)の様子を塩山中学校、奥野田小学校、塩山北小学校の教職員が参観する。
②分科会に分かれて交流する。
③学区の課題等について話し合う

・授業参観の後、2分科会に分かれて交流会をもった。前半は、塩山北小学校の先生方に子どもの様子を話していただき、後半は授業参観の感想と意見交換、研修のまとめを行った。

Ⅲ 成果と課題

- ・塩山中学校から、「あいさつ」「授業規律」といった視点で提案していただいたので、話し合うことによってブロック内の小中学校が共通理解を図りながらそれらの点について取り組んでいけるのではないかと思う。
- ・教育の違いが小中にはあるが、交流することでそれが互いに生かせるというのが大きな成果である。小学校の掲示物は中学校ではとても参考になった。表情や話すスピードなど学ぶものがたくさんあった。
- ・地域めぐりのような活動は、大切なことであり、今後の指導に役立てることができるよい機会になった。
- ・3学期が始まってすぐの授業公開は、準備する時間が少なく、また冬休み明けの子どもたちにとっても大変である。1週間遅らせることはできないか。またブロック内で日程を調整できないか。
- ・夏休みの研修は、校区探検や文化財めぐりなど、塩山中学区の中で実施することができないだろうか。4ブロックに分かれての研修場所もだいたい一周したと思うので、内容の検討が必要な時期にきていると思う。

(ブロック長 山縣 重人)